

6月 No.1

# 教育班便り

気仙沼教育事務所

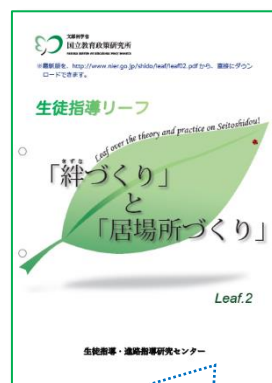
- 【先取創造】 未来への志を持ち、  
使命感に満ちた教育事務所
- 【至誠貢献】 何事にも誠実に当たり、  
信頼される教育事務所
- 【敬愛協力】 明るく和やかで  
魅力ある教育事務所

## ・みやぎ「行きたくなる学校づくり」推進事業

今年度より、本県の喫緊の課題である不登校対策として、「未然防止の観点」から各校の取組を見直し、改善を図るための手法について普及を図ることを趣旨とした事業、みやぎ「行きたくなる学校づくり」推進事業がスタートしました。当管内では、南三陸町が推進地区の指定を受け、志津川中学校区で取り組んでいます。5月28日、推進事業に係る連絡会及び研修会が、志津川小学校で行われました。連絡会では、本事業の目標設定についての検討、研修会では、昨年度、国の事業「魅力ある学校づくり調査研究事業」の指定を受けた東松島市の取組について、鳴瀬未来中学校の黒沼俊郎校長先生より、講話をいただきました。

本事業は、全ての子供たちを対象に、「教職員が安心安全な学校づくりを通して『居場所』をつくる」、「児童生徒が主体的に取り組む活動を通して自ら『絆』をつくる」という二つの視点を大切にしています。今後は、中学校区で連携しながら、年3回の児童生徒への意識調査を活用した「生徒指導のPDCAのサイクル」に基づく計画的・組織的な取組について具体化し、継続して取り組んでいくこととなります。

先月の「いじめ・不登校対応研修会」でも取り上げたように、当管内では、不登校の児童生徒やその保護者に対して寄り添い、丁寧な取組を進めていただいております。今後は、志津川中学校区の取組も参考にしながら、「新たな不登校を生まない取組」としての、「居場所づくり」と「絆づくり」について、更に推進していただきたいと思っております。



生徒指導リーフ No.2  
「絆づくり」と「居場所づくり」  
(国立政策研究所)

## ・管内志教育担当者研修会

5月31日に、管内志教育担当者研修会を実施しました。志教育の推進に当たっては、各学校で取り組んでいることを改めて確認し、それら取組の一つ一つを「かかわる」「もとめる」「はたす」の3つの視点から見直し、小・中の発達段階に応じた縦の系統を踏まえ、計画的・意図的に推進することが大切であることを感じさせられました。



昨年度の条南中学校区の指定事業の取組について、条南中学校の大越先生に講話をいただきました。



各校の全体計画を持ち寄り、今年度の取組についての情報交換を行いました。